

QB 8 / QB 32 コルジェボーダー



タイル、焼き物の質感をブロックで表現したオリジナルデザイン！滑らかな陰影が意匠から生み出される！

コンクリートブロックの施工性に天然石の質感はまさに逸品！白大理石、ブラックストレートの美しいボーダーはまさにプレミアム！

新たな住環境を創造する

NDIC エスビック株式会社

本社：〒370-3104 群馬県高崎市箕郷町上芝105
TEL:027(371)2321 FAX:027(371)5724
[URL] <http://www.s-bic.co.jp/> エスビックで検索

一次代に新しい光を—
Cast a New Light



<http://www.akido.co.jp/>

群馬県中小企業モデル工場 / 群馬県一社一技術認定工場

AKIBA 株式会社 秋葉ダイカスト工業所

〒370-0072 群馬県高崎市大八木町580 TEL:027-361-4499 FAX:027-361-0272

放射性汚染物質の吸着除染材料開発と製造

国の基礎技術を活用して、原子力発電所を除染



wind モール状吸着繊維 カーテン

放射線グラフト重工技術を活用して、繊維状吸着分離材料の合成技術を開立。素材の物理的特性を損なうことなくセシウムやストロンチウム等効果的に吸着させることが可能となりました。

JAEAライセンス企業第16号

KJK **株式会社 環境浄化研究所**

〒370-0849 群馬県高崎市八島町58-1 ウェスト・ワンビル4階
TEL:027-322-1911 FAX:027-322-1912
<http://www.kjk-jp.com/>

飛躍に向けてアクセル 群馬県経済

いい流れを企業の実感へ

群馬県経済に力強さが戻ってきた。昨年は宮岡製糸場と絹産業遺産群が世界文化遺産に登録、県のキャラクター「ぐんまちゃん」が「ゆるキャラグランプリ」で第一位になるなど、朗報が相次いだ。産業界でも県内に完成工場を構える富士重工業をけん引役にした自動車産業が堅調。明るい話題が続く。地域経済に活気が出てきた。県でも目下のいい流れを、実体経済に結びつけるを合言葉に、産業振興策を精力的に展開。「ものづくり立県くんま」を支える県内中小企業の活性化を強力に後押しする。15年も14年の余勢を駆って、さらなる飛躍を狙う。

次世代産業振興へ

技能者育成にも力

今の勢いを地域の経済力に結びつけよう。県も知恵を絞り、積極的に動く。15年度の一般会計は前年度当初予算比5%増の7159億6600万円。産業関係では、次世代産業の展開支援「国際展開の支援」「地域の支える中小企業支援」「産業人材の育成」「ものづくり産業の振興」などに注力する。

次世代産業では今後成長が期待される「次世代自動車」「ロボット」「健康科学」「環境・新エネルギー」「観光」を重点分野に位置づけ、各分野に部会を設け、振興策を推進している。3月13日には国際会議などを行う施設を核にした産業・雇用創出を目的にコンベンション関連産業部会も新設。4月1日には産業経済部内に次世代産業課を設け、重点分野での事業化を後押しする。リーマン・ショックによる大打撃から立ち直った中小企業の多くは、従来の特定分野に依存する体質を改めようと、新分野進出に意欲的だ。その意欲を実際のビジネスに

企業誘致さらに推進

進出企業招き討論会

時代の変化に合わせて産業政策は変遷があるが、持続して取り組まれているテーマが企業誘致だ。地域の雇用、地域経済活性化に直結する企業誘致で、群馬県は好調に推移している。経済産業省がまとめた

13年12月の立地動向調査で、群馬県は立地件数が全国二位。14年6月の調査でも、立地件数が同一位。製造業に限れば立地件数・面積が同一位だった。都心から100キロ圏内という利便性に加え、関東地方の中でも圧倒的に地震が少ない、生産に欠かれない水も豊富。全国でも有数の立地実績に甘えず、さらなる立地促進に向け、動きだしている。

賞受賞は01年度の第21回大会以来7大会ぶり、入賞した選手たちに対し、吉川浩民副知事は「入賞を契機に、ますます技能を磨いていただいて、本県の産業を支え、経済発展に貢献していただきたい」とねぎらいの言葉をかけた。

ものづくり立県を支えているのは、高い意識を持つ技能者たちだ。今回の快挙を、一過性の出来事にするのではなく、意欲的に技能向上に取り組み、県内の技術者を継続的に支援していかなくては、地域に高度な技能は根付いてこない。15年度予算でも産業人材の育成をテーマに掲げており、技能に優れるくんまのさらなる盛り上がりが期待される。



吉川副知事（中央）を囲む技能グランプリ入賞者。金賞受賞者二人を輩出し、群馬の高い技能を全国に大いにアピールした



医療分野への参入促進を目指し、世界的医療機器メーカーのGEヘルスケア・ジャパンの技術ニーズ説明会を県内で開催

MITSUBA

世界中の車の中に
心広がる技術を

VISION CHALLENGE SPEED

株式会社 ミツバ 群馬県桐生市広沢町1-2681 〒376-8555
0277-52-0111 <http://www.mitsuba.co.jp>

建築物のベストソリューション

Yamato

建築物には、空間、意匠、動線、省エネ性、快適性など、様々なニーズがあります。ヤマトは、建物のプランニングから設計、施工、メンテナンスまで、お客様にワンストップ型のベスト・ソリューションを提供します。



株式会社 ヤマト

品質保証の国際標準規格 ISO9001 認証取得 Certificate Number:32921
環境マネジメントの国際標準規格 ISO14001 認証取得 Certificate Number:34835

群馬県前橋市古市町118 〒371-0844 TEL.027-290-1800(代) FAX.027-290-1896
支店：東京、埼玉、栃木、横浜、千葉、高崎、東北 営業所：軽井沢、伊勢崎、神奈川県、茨城、太田、東松山、新潟、長野、沢川、川口、多摩、横浜、滋賀
附属施設：大和環境技術研究所、大和設計センター、加工センター、朝倉工場、教育センター、ヤマトコンタクトセンター
ヤマトホームページ <http://www.yamato-se.co.jp/>

OIL MATIC
AUTOMATIC LIQUID TEMP. REGULATOR

液温自動調整機

時代は超高速
超高精度

マシニングセンターの高速化・加工精度の進展は、液温制御へのさらなる高応答性、高精度化を求めています。私たちは50年間にわたる納入実績と蓄積されたノウハウで次世代の精度、スピードへの挑戦を続けていきます。

50TH 2015年、
オイルマチックは
50周年を迎えます

関東精機株式会社
<http://www.kantoseiki.co.jp>

本社：〒371-0854 群馬県前橋市大渡町2-1-10
TEL.027(251)2121 FAX.027(251)0924
E-mail: sales@kantoseiki.co.jp

北関東を代表する総合熱処理メーカー アジア熱処理技研

きれいな工場から生まれる信頼の品質



■本社第一工場 〒372-0854 群馬県伊勢崎市飯島町540-2 TEL.0270-32-6321 FAX.0270-32-7607

■本社第二工場 〒372-0854 群馬県伊勢崎市飯島町540-18 TEL.0270-32-7100 FAX.0270-32-7102

■足利工場 (吉田熱処理工業) 〒326-0021 栃木県足利市山ノ川町90-8 TEL.0284-41-7849

■栃木工場 〒322-0603 栃木県栃木市西方町本郷621-1 TEL.0282-92-8818 FAX.0282-92-8817

■茨城工場 〒319-0102 茨城県小美玉市西郷地60-1 TEL.0299-48-3020 FAX.0299-48-3045

《加工の種類》・浸炭・調質(焼入・焼戻し)・軟化・ホモ処理・焼準・焼鈍・各種真空処理・高周波焼入・曲がり矯正・ショットブラスト・バレル研磨
・熱処理技能士 41名 ・IT化による確かな物流・生産・品質管理

アジア熱処理技研株式会社